

第1回「地震・防災リレーセミナー」開催報告

REICでは、防災意識の向上と幅広い防災・減災対策の推進に資する目的で「地震・防災リレーセミナー」を、地震予知総合研究振興会（ADEP）と共催で定期的を開催することに致しました。

その第1回が、7月19日（金）17：30～19：00、ADEPの会議室にて開催されました。講師は（独）防災科学技術研究所の藤原広行氏、講演題目は「東日本大震災を踏まえた地震・津波ハザード評価」です。

会場の定員である30名近くの参加者があり、講師の藤原氏の講演に聞き入っていました。地震・津波ハザード評価の課題や、その高度化に必要なことに関するお話から、原子力関係の委員の仕事の大変さなど、多岐に渡る話題をご提供頂きました。また、セミナーの様子はインターネットでも配信、遠隔地の会員の方が視聴しました。



第2回は、8月23日（金）17：30～19：00、会場は同じくADEPの会議室で開催致します。講師は防災科研、兵庫県耐震工学研究センター長の梶原浩一氏。講演題目は「E-ディフェンスによる構造物実大実験でわかったこと」です。

まだ申込頂けますので、ぜひ皆様ご参加下さい。

（満員になり次第、〆切らせて頂きます。お問い合わせはREIC事務局まで）